

生命融合科学教育部 特別セミナー

演者：小島 正己 教授 (Prof. Masami KOJIMA)
(金沢工業大学バイオ・化学部 生命・応用バイオ学科)

日時：2025年3月11日(火) 17:00～18:30

場所：薬学部研究棟7階 セミナー室8

演題：神経栄養因子の生物学

-一塩基多型に注目した脳研究から脳肝関連研究まで-



小島先生は脳由来神経栄養因子 (BDNF: Brain-derived neurotrophic factor) を含めた液性因子に注目し、脳の健康および疾患の発症メカニズムの解明を目指す研究者です。

最近では、BDNFと非アルコール性肝炎NASHの関係（脳肝軸の研究）、BDNFの翻訳後メカニズムが生み出す新しいBDNFサブタイプを発見し、新たなASDモデルの提唱からASD診断薬の開発を目指した研究を進められています。一塩基多型への着眼から最近の成果までをご紹介します。

小島正己 教授・博士（理学）

ご略歴

- 1992年 3月 大阪大学大学院 理学研究科 生物化学専攻 修士課程 修了
- 1995年 3月 大阪大学大学院 理学研究科 生物化学専攻 博士後期課程 修了
- 1995年 4月 三菱化学生命科学研究所 特別研究員
- 1996年 10月 新技術事業団 さきがけ研究21 専任研究員
- 1999年 10月 戦略的創造研究推進事業 専任研究員
- 2000年 4月 通商産業省工技院大阪工業技術研究所 特別研究員
- 2006年 4月 独立行政法人産業技術総合研究所 主任研究員
- 2008年 10月 戦略的創造研究推進事業 BDNF機能障害仮説に基づいた難治性うつ病の診断・治療法の創出 代表
- 2016年 10月 特定国立研究開発法人 産業技術総合研究所 上級主任研究員・研究チーム長
- 2021年 4月 金沢工業大学 バイオ・化学部 応用バイオ学科 教授

多数のご来聴をお待ちしております。

本講演は日本語で行われます。

The seminar will be given in Japanese.

連絡先：
学術研究部医学系 行動生理学講座
高雄 啓三（内線7170）
Email: takao@cts.u-toyama.ac.jp